



令和4年8月3日
福岡市
西部ガス株式会社

福岡市と西部ガス株式会社は 「地球温暖化対策に関する連携協定」を締結します

福岡市（市長 高島 宗一郎）と西部ガス株式会社（代表取締役社長 道永 幸典）は、地球温暖化対策を包括的かつ着実に推進するため、「地球温暖化対策に関する連携協定」を締結します。西部ガス株式会社が、地球温暖化対策に関して自治体と連携協定を結ぶのは福岡市が初めてとなります。

福岡市は、「2040年度 温室効果ガス排出量 実質ゼロ」をめざし、脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めています。また、西部ガス株式会社は、「西部ガスグループカーボンニュートラル 2050」において、これまでガス事業で培ったさまざまな技術やノウハウを結集し、「天然ガスシフト」「ガスの脱炭素化」「電源の脱炭素化」の3つの柱で、カーボンニュートラル社会の実現に向けて取り組むこととしています。

福岡市と西部ガス株式会社は、本協定により、温暖化対策に関する意識醸成や環境エネルギー教育などを通じた啓発、脱炭素に関するイノベーションなどについて連携、協働し、取り組んでまいります。

1 協定締結日

令和4年8月3日（水）

2 連携事項

- (1) エシカル消費の普及や廃棄物削減の推進など市民・事業者の温暖化対策に係る意識醸成と実践行動の推進に関すること
- (2) 環境エネルギー教育を通じた脱炭素に係る理解促進や啓発に関すること
- (3) 脱炭素に関するイノベーションや水素の利活用など先進的な脱炭素の取組みに関すること
- (4) 福岡市有の施設における温暖化対策に関すること
- (5) その他、脱炭素社会の実現に関すること

【お問い合わせ先】

福岡市環境局脱炭素社会推進部脱炭素社会推進課
担当：田尾 電話：092-711-4281（内線 2401）